

事業所向け 令和2年度自己評価表 結果まとめ

令和3年3月 実施(7名)

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	2	0	利用定員に対して、スペースは十分に確保されている。目的や用途に応じて、部屋をマットの色を変える、仕切るなど、わかりやすく使えるように工夫している。
	2 職員の配置数は適切であるか	6	1	0	規定に基づき、10名～15名の利用者に対し、2名以上の職員を配置している。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	0	0	完全バリアフリー化で、車イスの利用者の方も安全に過ごすことができている。
業務 改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	0	0	週に1回程度会議の時間を設け、業務や支援に関する話し合いを行っている。また、月1回の目標設定と振り返り、半月に1回のモニタリング会議を踏まえ、アセスメントを取り、支援計画を作成している。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	0	年度終わりにアンケートを実施し、結果をまとめ保護者の方へフォードバックし、ホームページ上にも結果を上げている。また、要望やご意見はその都度検討し、業務改善に努めている。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	0	ホームページで公開している。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2	5	外部評価は受けていない。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	事業所内での勉強会や法人内研修、今年度はリモートによる外部研修を受講し職員の資質向上に努めている。
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	初回の場合は、事前にご本人や保護者の方から聞き取りを行い、アセスメントを作成。それに基づき個別支援計画を作成している。更新の方については、可能なご家庭は面談にて聞き取りを行い、難しいご家庭は書面にて記入していただいたニーズや課題などを基に計画を作成している。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	0	0	標準化されたアセスメントではないが、より子ども達の実態が把握できるように内容を検討し改良を重ねている。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	0	担当を中心に話し合い立案、計画書を作成。職員全員が内容を把握して活動に取り組んでいる。
適切な 支援の 提供	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	0	目的を明確にし、集団活動と個別活動を計画している。活動の内容はその日の利用者の状態や状況などを考慮したプログラムを計画している。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	0	0	利用時間に応じて、個別支援計画に沿った課題を設定。特に平日は利用時間が限られているので、毎月ごとに支援目標を絞って設定、スモールステップで取り組んでいる。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	目標に沿った支援内容として、集団活動と個別活動の項目を個別支援計画に盛り込んでいる。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	ミーティングにて前日の引継ぎや子どもの様子、当日の役割分担などを行っている。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	2	3	送迎や勤務時間の関係で当日には実施できないが、翌日支援開始前のミーティングや職員用のノートに記載し職員間での周知徹底に努めている。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	記録に関する研修を事業所内で行っている。日々の個人記録についての記録のあり方については、職員で話し合い改善を重ねている。支援会議やモニタリング会議などにて支援内容を検証・改善に導くためのツールとして活用している。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	少なくとも半年に1回、支援計画に対するモニタリングを行っている。その際、計画の見直しを行い、必要であれば計画の変更をしている。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	7	0	0	ガイドラインの基本活動を念頭に置き、複数組み合わせ支援や活動を提供している。
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	0	児童発達支援管理責任者が出席している。
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	0	0	基本的に、下校時間や送迎場所の変更などはご家庭から事前に連絡をいただいている。急を要する場合は、電話にてご家庭へ連絡を取っている。それ以外は連絡帳や送迎時に連絡をいただいている。

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6	1	0	必要に応じて主治医から直接指示や書面での情報提供を受け支援に当たっている。適切に対応できるよう、マニュアルを作成し、統一して支援できるようにしている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	1	0	今年度は対象者なし。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7	0	0	今年度は対象者なし。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	1	0	今年度はコロナ感染症の影響で実施なし。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	2	5	今年度はコロナ感染症の影響で実施なし。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	1	0	毎月行われている、自立支援協議会(こども部会)に参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	連絡帳や送迎時に行っている。また、モニタリングや学校面談時などに、子どもの発達の状況や課題、支援の方向性について、確認している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	0	1	保護者の方からの相談に応じてペアレント・トレーニングの観点などからアドバイスを行っている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	利用始め、年度初めに面談か面談が難しいご家庭は書面にて説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	相談を受けたら、適切に応じるように心がけている。必要に応じて専門家にアドバイスをいただいたり、繋いだりするようにしている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	3	3	今年度はコロナ感染症の影響で実施なし。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	苦情解決委員会を設置している。苦情があれば、迅速に原因の追求と対策について職員間で話し合い、保護者へ報告を行うように周知徹底に努めている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0	法人全体としては「悠久会だより」を発行。事情所の活動内容や利用者や職員の入れ替わりなど、必要に応じて、スマイル通信にて発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	職員間で周知徹底している。実習生や退職した職員に対しても、個人情報の取り扱いについては、説明を行っている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	子どもに対しては、個々に応じてジェスチャーや絵カードなど伝わりやすい方法で意思の疎通を行っている。ご家庭の方へも、配慮を行い、個別に対応が必要なご家庭には、理解の得やすい方法で連絡を取っている。
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	0	0	現在、地域の方を招いての行事は行っていない。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	0	0	火災、地震、不審者侵入時、事件・事故発生時マニュアルを作成。定期的に職員で確認し、マニュアルに従って迅速に対応できるよう努めている。保護者の方へは年度初めに配布している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	避難訓練については、パレットビル内全事業所合同で、年に2回(1回は消防署立ち合い)、長期休暇時に実施している。今後、災害発生時の備えについて検討していく予定。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	今年度はリモートでの虐待防止研修に全職員参加した。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	0	0	身体拘束を行うかについては、事業所内で支援会議を重ね、ご家庭へも随時相談を行う。それでも、やむを得ず、身体拘束を行う必要がある場合には、ご家庭に了承を頂いた後、個別支援計画書に記載している。その際は、拘束する時間や回数は最小限に留めるようにしている。また、本人の発達を支援し、拘束せずに済む方法も、並行して個別支援計画にあげ取り組んでいる。
	42	食物アレルギーのある子どもについて医師の指示書に基づく対応がされているか	5	1	1	医師の指示書はいただいている。保護者の方からの情報に基づき、栄養士に情報提供し、アレルギーに配慮した食事の提供を行っている。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	記録を残し、原因追求と支援内容の改善のための話し合いを行い、職員間で周知徹底し、再発防止に努めている。	